

令和2年度さいたま市立美園小学校

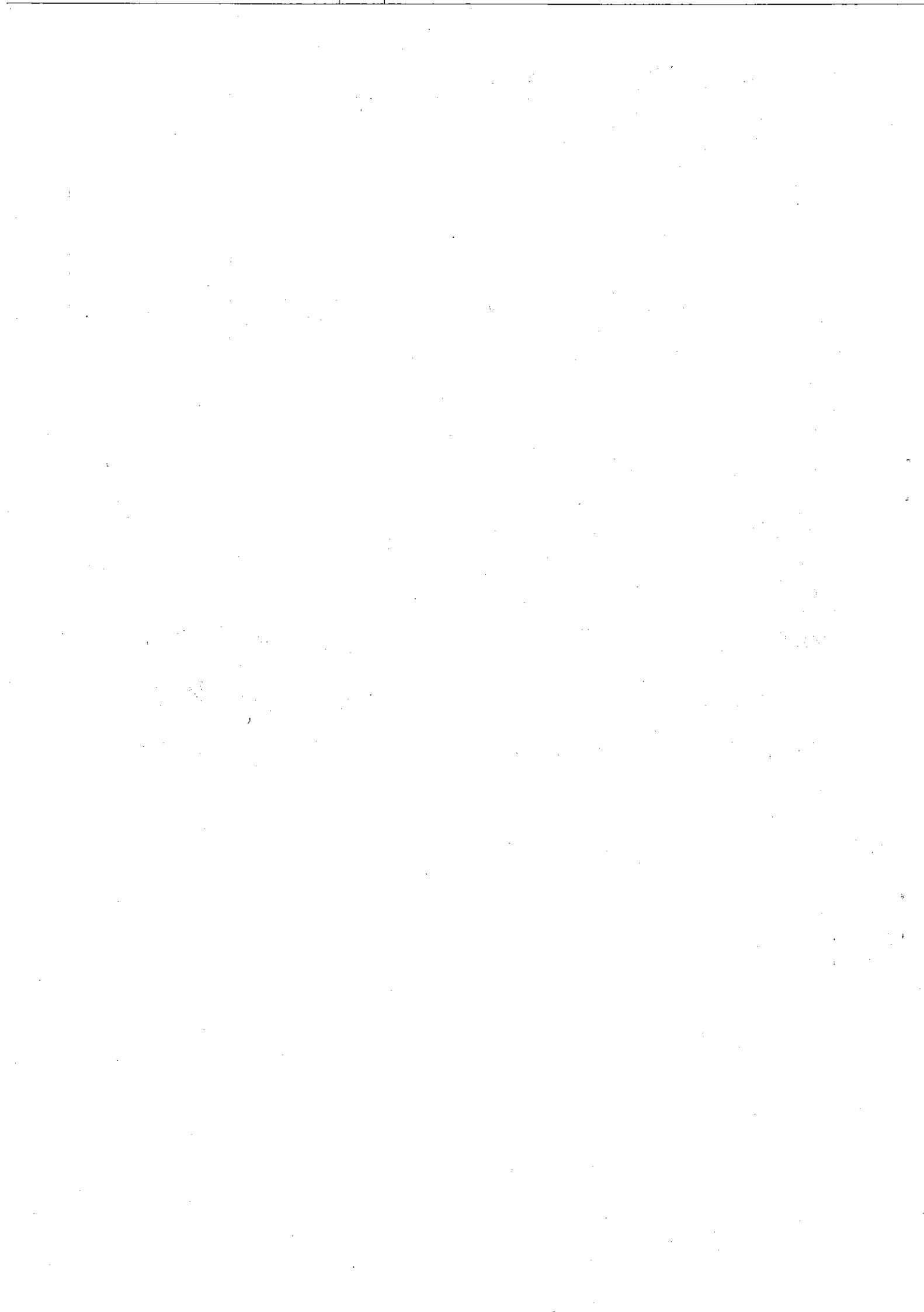
第2回スクールサポートネットワーク協議会（SSN）

## （書面会議）資料

### 資料内容

- 令和2年度の美園小学校の主な教育活動
- 学校運営協議会でめざしていること
- よい街・コミュニティ創ろう 美園ウォーキング（提案）
- 「美園学」～地域を知る 学ぶ 好きになる 貢献する～  
(職員向けに地区の歴史や情報を発信しています。参考にごらんください。)

令和3年3月



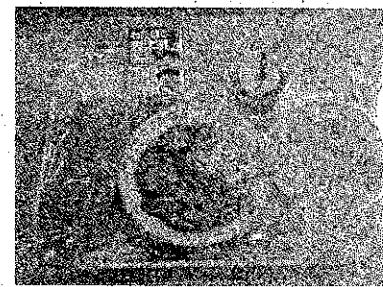
## ○令和2年度 美園小学校の教育活動

※今年度は、新型コロナウィルス感染症の影響で例年の教育活動とは、一部異なります。

1 学期	
	4月 入学の日 5月 <臨時休業> 6月 分散登校 学校探検（1・2年） 1年生を迎える会 7月 通学路探検（1年） おもちゃランド（2年生） 終業式
	8月 始業式 こども会議（6年代表） 避難訓練・引渡し訓練 9月 文化芸術家派遣事業 ハートフルサッカー（6年） 虫捕り（1・2年） はぐくみ委員会（学校保健委員会） 10月 自然活動体験（5年） シェフ給食 体育学習発表会（運動会の代替） つぼみの日（6年）
2 学期	
	11月 サッカー教室（2年） 名人に学ぶ会（6年） なかよしタイム プレイランド 体育学習発表会（サッカーの部6年） 12月 美園地区親善球技大会（6年） 人権教育講演会 応急手当講習会（5年） 終業式
3 学期	
	1月 始業式 書きぞめ競書会 人権教育講演会 避難訓練（不審者対応） 2月 なわとび大会 感謝の会 3月 修学旅行（日帰り・日光方面） 卒業式 修了式



【入学の日】



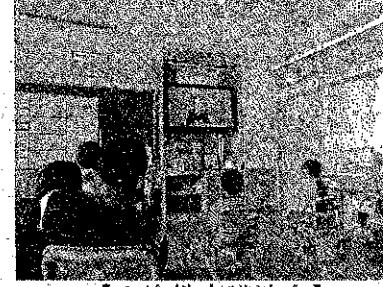
【シェフ給食】



【なかよしタイム プレイランド】



【美園地区親善球技大会】



【人権教育講演会】

# さいたま市立美園南中学校・美園小学校 第3回学校運営協議会 議事録

日時：令和3年2月18日（木）

場所：さいたま市立美園南中学校

16時開会、17時15分閉会

[司会：美園南中学校 教務主任]

## 1 挨拶

○美園小学校 校長 柳沼 勉

- ・コロナ禍の中での教育活動について
- ・学校評価結果から読み取れる実態と課題について  
(学習指導、生徒指導〈心の育成〉、環境整備、家庭や地域との連携)

○美園南中学校 校長 長岡有実子

- ・コロナ禍の中での生徒の学校生活について
- ・学校評価結果から読み取れる実態と課題について  
(自己評価から、生徒アンケートから、保護者アンケートから)

## 2 開会宣言

○会長 備藤 源蔵 様

- ・コロナ禍だが対面した話し合いの機会に感謝。有意義な時間にしたい

## 3 熟議（進行 美園南中学校 教頭）

○美園南中学校生徒指導部による『学校生活のきまり（特に服装・髪型）』についての現状報告と課題提起（「ブラック校則」との関連も含めて）

○報告をもとに、学校・家庭・地域で子どもたちをどのように育していくかについてグループごとに協議後、発表

- ⇒・「一律に禁止」は今の時代にそぐわないのではないか
- ・目指す生徒像である「自ら考え主体的に行動できる生徒」を育てるための指導であるべき
  - ・「中学生らしい」という点で、本人の自覚や保護者としての指導性を喚起できるか
  - ・小学校でのきまりや生活の仕方との連続性、整合性も必要ではないか

## 4 意見の申出

○学校の運営全般について…特になし

## 5 次年度に向けて

○美園小学校 ①校長より基本的な方針（案）について説明

- ・「さいたま市GIGAスクール構想」の実践化について
- ・「開校10周年」を契機とした美園学習の充実について
- ・児童数増加への対応について

②学校地域連携コーディネーターより「よい街創ろう 美園小・美園南中校区周辺ウォーキング」についての提案

○美園南中学校 ①校長より基本的な方針（案）について説明

- ・生徒の声を生かした生活のきまりと生徒指導について
- ・安全教育の充実と研究発表の実施について
- ・生徒数増加を見込んだ学校経営について

②学校地域連携コーディネーターよりチャレンジスクールについての報告と見通し

## 6 本日のまとめ 副会長 和田 洋樹 様

○問題提起に対して活発な話し合いができたことが大変有意義

## 7 閉会宣言 会長 備藤 源蔵 様

○地域ぐるみで「自分で考えて行動できる人」を育てることが重要

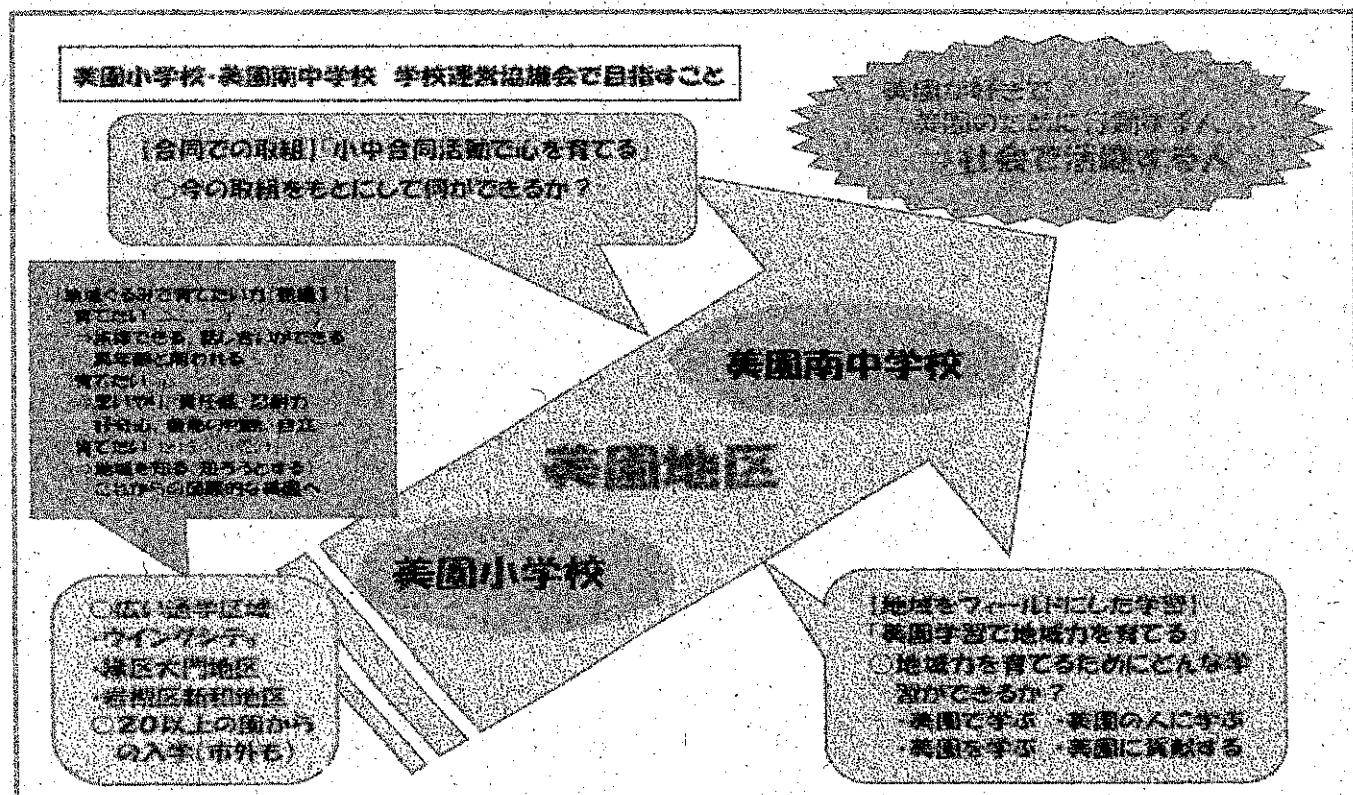
## 令和2年度 第3回学校運営協議会 「学校経営に関する基本的な方針（案）」

### 【学校運営協議会のテーマ】

- 学校・家庭・地域（大門地区、ウイングシティ、釣上地区）が一体となって…。  
「美園が好きで美園のために行動する人」を育てる
  - ・育てたい「コミュニケーション力」：挨拶、話し合い、異年齢との関わり
  - ・育てたい「心」：思いやり、責任感、忍耐力、好奇心、善惡の判断、自立心
  - ・育てたい「地域への思い」：地域を知る、知ろうとする
- 取組の視点…「小中合同活動」+「美園学習」

### 【令和3年度 美園小学校の基本的な方針（案）】

- 「さいたま市GIGAスクール構想」の実践化
  - ・学習場面でのタブレット端末の積極的活用
  - ・学校課題研究（算数科）への位置づけ…令和3年度公開研究発表の予定
- 「美園学習」の充実：「おかげさまで開校10周年」を契機にして
  - ・美園の歴史や現状に触れる活動
  - ・これからの美園を考える活動
- 令和4年度に向けた準備：児童数及び学級数と校舎の見通し
  - ・令和3年度（3学級増）で校舎内の教室はフル活用
  - ・住宅建設によりさらなる児童数増加 ⇒ 教室確保
- 主な行事計画
  - ・5学年「館岩自然の教室」…5月23日（日）～25日（火）
  - ・6学年修学旅行…9月30日（木）～10月1日（金）…運動会…10月23日（土）
  - ・開校10周年事業…航空写真撮影：5月6日（木）、記念イベント：11月期日未定



## よい街（コミュニティ）創ろう 美園小・南中校区周辺ウォーキング

提案 杉枝

### ① なぜ実施したいのか

- ・校区周辺の「人・こと・もの・自然・変化 etc.」を発見、再発見、再認識することで、美園地区をもっと好きになる。
- ・もっと好きになり、もっとよくしたいという思いをもち、校区内の課題とその改善について考える契機とする。
- ・学校（美園小、南中）を核とした新しいコミュニティ創りの一助としたい。

### ② 実施までの手順

- ・2月18日の美園小、南中学校運営協議会（CS）で提案、スクールサポートネットワーク（SSN）で具体化。4月から実施予定。（緊急事態宣言解除後）

### ③ 実施方法

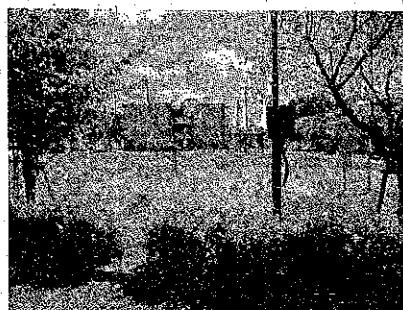
- ・家族、グループ等（大人同伴が条件）でコースを考え、都合のよい日時に校区内及び周辺をウォーキングする。
- ・発見したこと、気づいたことをスマートホン（タブレット）で撮り、コメントをつけて学校のパソコンに送る。学校で整理、集約する。安全に留意。ワードに統一。
- ・実施期間は4月から令和3年度の第1回CS協議会前までとする。CSで集約したものを発表する。（福江教頭）

### ④ 準備

- ・学校のHPにモデルコースやモデル課題等をアップする。（2月下旬予定）
- ・事前に関係機関、関係者等に趣旨説明をして協力を依頼する。
- ・事前にご協力をいただける方に、モデルコースを試歩していただく。  
\*参加賞にオリジナル記念品出せないか検討。（協賛団体さがし）

### ⑤ 想定モデルコース

- ・フリー型 ・地域、方面限定型 ・公園めぐり（愛称命名）・綾瀬川、伝右川探索
- ・通学路安全提案・地域の名人、輝く人たちとの交流 ・歴史散策
- ・新規開発めぐり ・ここに作りたい施設、設備提案（旧美園グランド、調整池）



サンプル案です

●6丁目第2公園（イオン横公園）

通学路上にあり子どもたちにも  
人気の公園。夜間のバスケット  
ボールの音がうるさいらしい

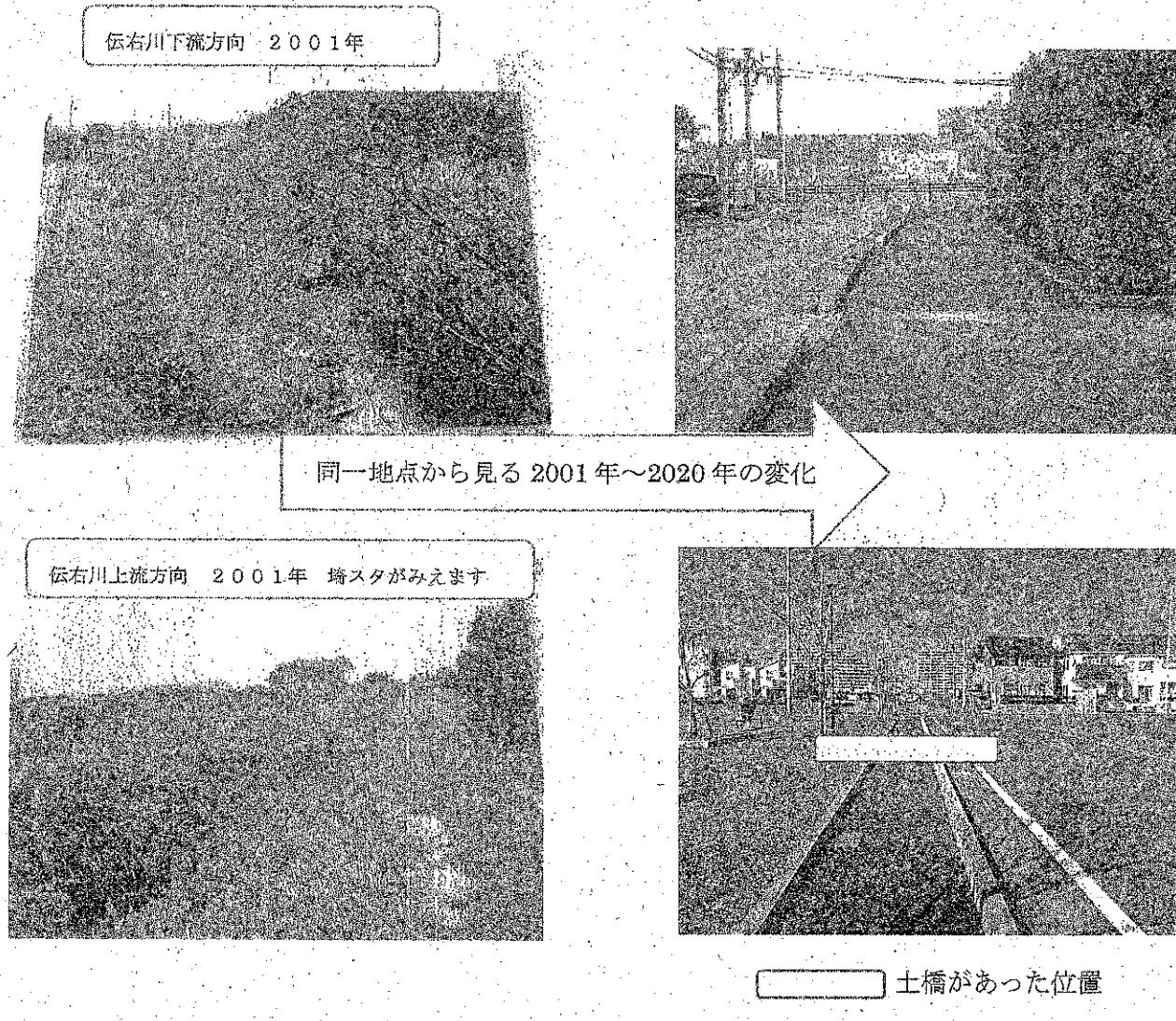
## 「美園学」資料

## 伝右川からSDGsを考える

美園小学校の体育館東側の歩道下に、伝右川がひっそりと流れています。地上からは見えないところを流れている水路を「暗渠」(あんきょ)と言います。代表的な暗渠は、渋谷駅地下を流れる渋谷川です。

さて、下記の4枚の写真は、ほんの20年前と現在の伝右川の様子です。体育館の一部は川と土手だったようです。野台の方の話では、東門付近には丸太の橋があり、土手の木にはカブトムシがいたとのことです。かつては緩い流れと泥質な川底でフナ・コイ・ナマズ・ドジョウ・タナゴなどが沢山いました。疊橋付近には複数の川魚店があり、伝右川や綾瀬川で獲れたナマズやウナギが貴重な蛋白源となっていました。

ところが、「農業の効率化」等によりパラチオン系殺虫剤や除草剤の使用が増えるにしたがって、川魚や水草などの生態系は激変したそうです。さらに1974年に武蔵野線が開通して東川口駅ができると周辺の宅地化に拍車がかかり、生活排水による汚染が広がりました。



現在の伝右川は、大門上池の南側にある揚水ポンプにより汲み上げられ、コンクリート護岸となり、草加等を経て足立区内で綾瀬川と合流する生活排水路の役目を果たしています。

江戸時代に綾瀬川以西の水田の排水路(悪水といふ)として掘られた伝右川に成り代わり、開発と自然保護の節度ある調和を切にお願い申し上げます。

(2020年11月30日YS記)

※資料提供 浦和博物館 野台地区の皆さん

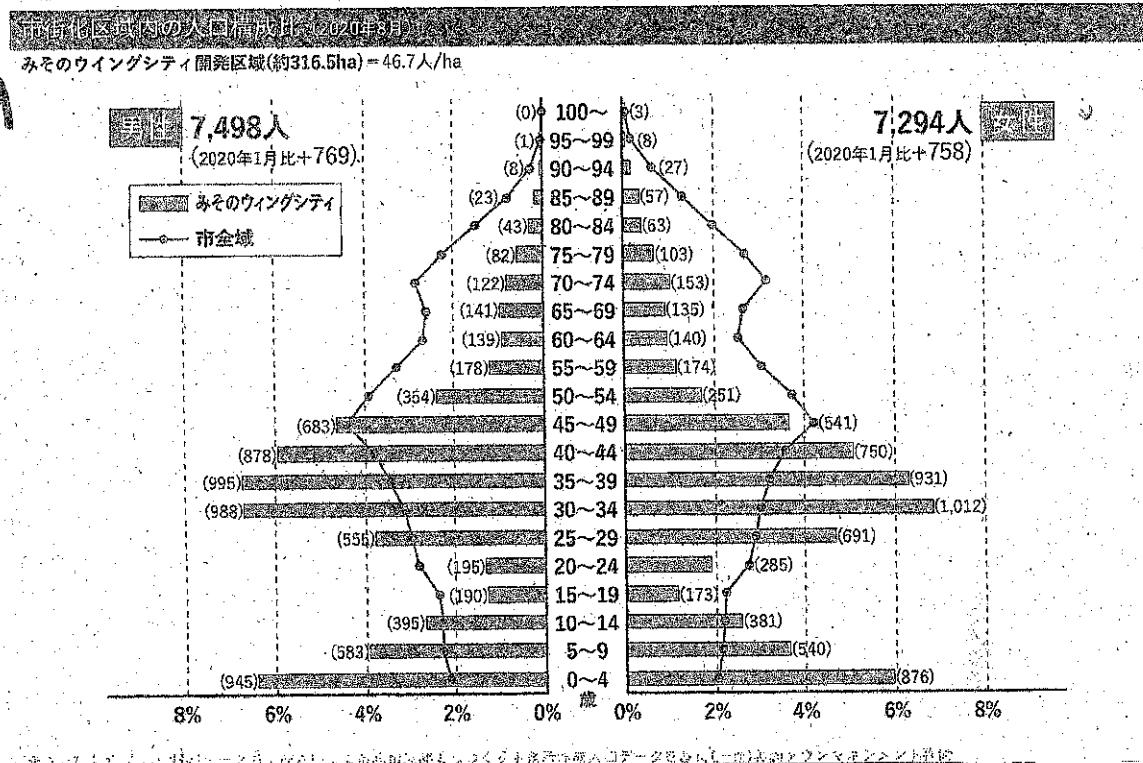
①美園タウンマネジメント(UDCM)という、地区のまちづくりの拠点となる団体が、美園駅西口バス停前のビルにあります。自由に入ることができます。美園地区の全ての情報がわかる場所です。下記の資料も、そこが作成したものです。

②美園地区には、西は大崎、北は野田の代山、南は東大門、東は美園小学校周辺が含まれます。

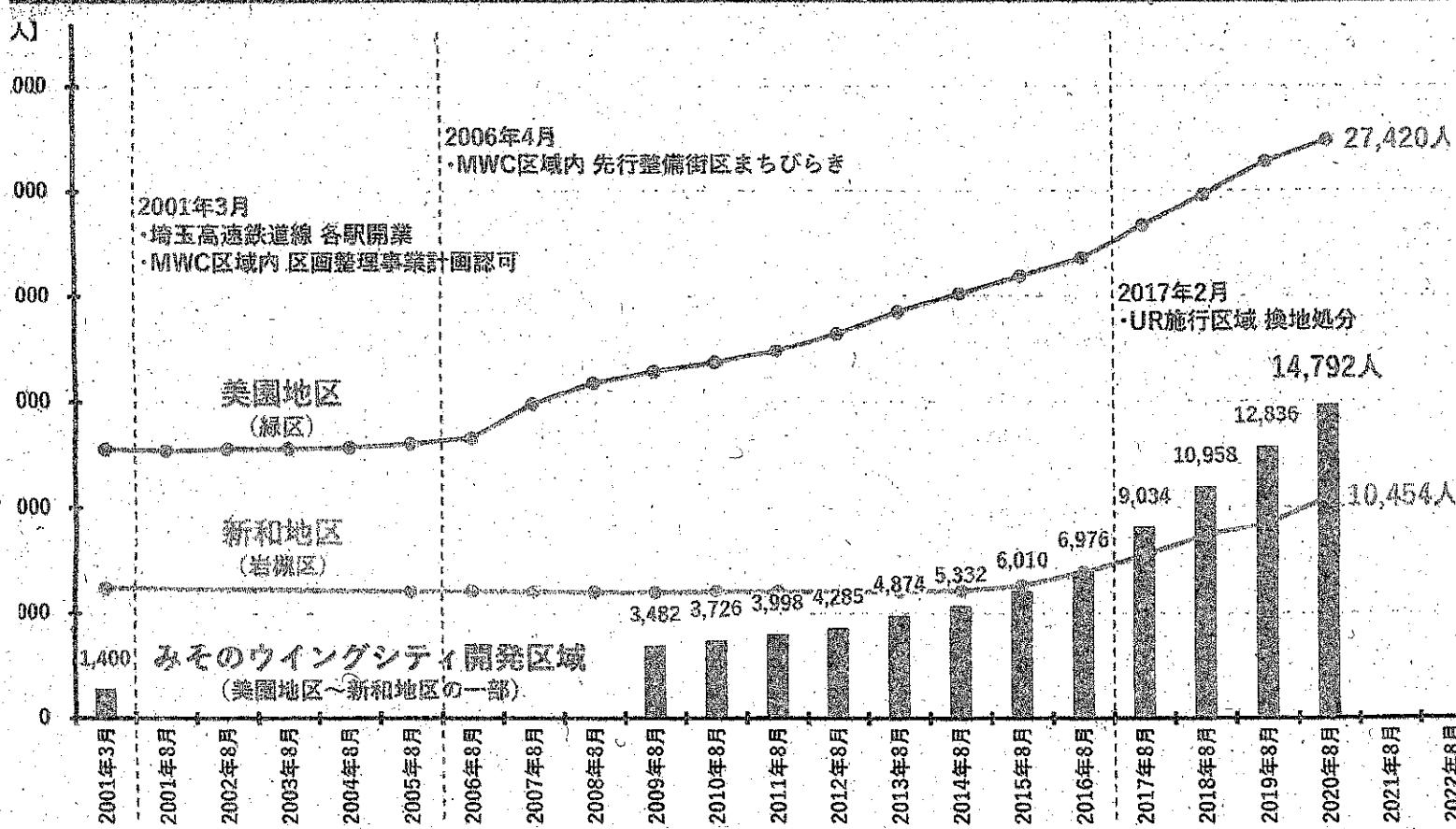
また、新和地区には、美園東1~3丁目、釣上新田等も含まれます。

Aの資料は、「みそのウイングシティ開発地区」といって、美園1丁目から4丁目・岩槻区美園東(美園北小学校区)と美園5丁目~6丁目(本校鉄板学区)の人口構成比です。※鉄板学区⇒本校以外選択できない地区のこと

**この2つ資料から、美園小学校としての課題を読み取ってみましょう。**



みそのウイングシティ開発区域周辺人口推移 (2001年~)



## 美園学資料 【本当に住みやすい街大賞2021 第10位 浦和美園】

～未来の姿に期待できる将来性の高い街～

先ごろ、民間の住宅ローン専門金融機関が選定した、本当に住みやすい街大賞の関東地区ランキングです。1位の川口は4,40ポイント、浦和美園は3,12ポイントだそうです。受賞理由として、

- ① みそのウイングシティの土地区画整理事業を中心に、新市街地づくりが進行中で、景観に配慮され、歩道が広く安全な街区。
- ② 駅近くに大型商業施設、クリニック、文化施設がある。始発駅で通勤通学に便利。
- ③ 近隣地区に比べてマンションや住宅が購入しやすい。

発展性	★★★★
住環境	★★★
交通	★★★
コスパ	★★★
教育・文化	★★★

「美園小学区のよいところを教えてください」と問われたら、どう答えますか。ある保護者は、近くに新しい公園ができ、医療施設も増え、治安も良いと答えていました。さいたま市の担当者は、公園が多く、子どもが遊べる環境が整っています。歩くことを促進することで、地域のにぎわい創出や健康増進をはかりたい。と語っています。（まちづくり推進部 松山幸司さん）

学校周辺もこの20年の開発で激変しました。伝右川が体育館東側の歩道に生まれ変わりました。大門耕地と呼ばれ、有史以来、典型的な\*沖積平野の河川の氾濫原が水田となり、減反政策等で休耕地となり、一時はゴルフ場計画もあつたこの場所に、2012年本校はできたのです。

本当に住みよい街なるためにも、学校を軸とした新しいコミュニティづくりを考えるときです。

ちゅうせきへいや  
沖積平野

河川によって運ばれた砂  
礫や粘土による平野



6丁目眼科前の歩道

毎年、空地の雑草が歩道にはみだすのでPTAの方が自主的に草刈っています。著名企業の所有地です。

